

経営の概況

平成15年11月26日

 沖縄電力株式会社

平成15年度沖縄電力経営方針

「重点的に取り組む事項」

1. ISO9001の定着に向けて

社全域にわたる経営技術として活用
改善活動のできる社風の醸成

2. 価格競争力の強化に向けて

徹底したコスト低減、業務運営の合理化・効率化
需要開発と負荷平準化

3. お客様の満足を得るサービスの提供に向けて

これまでの経験と知恵を活かした営業活動の展開
信頼され選択される企業

4. 安定供給とコスト低減の両立に向けて

電力の安定供給についての重要性を再認識
設備の効率的運用および保全の効率化

平成15年度沖縄電力経営方針

「重点的に取り組む事項(つづき)」

5. 企業価値を高めるために

事業領域の拡大
グループ総合力の最大限の発揮
迅速かつ積極的な情報開示

6. 意識改革と能力向上のための環境作りに向けて

関係法令等の遵守
高い倫理観と士気を持った業務遂行
労働災害の潜在的危険性の排除

7. 地球環境との調和をめざして

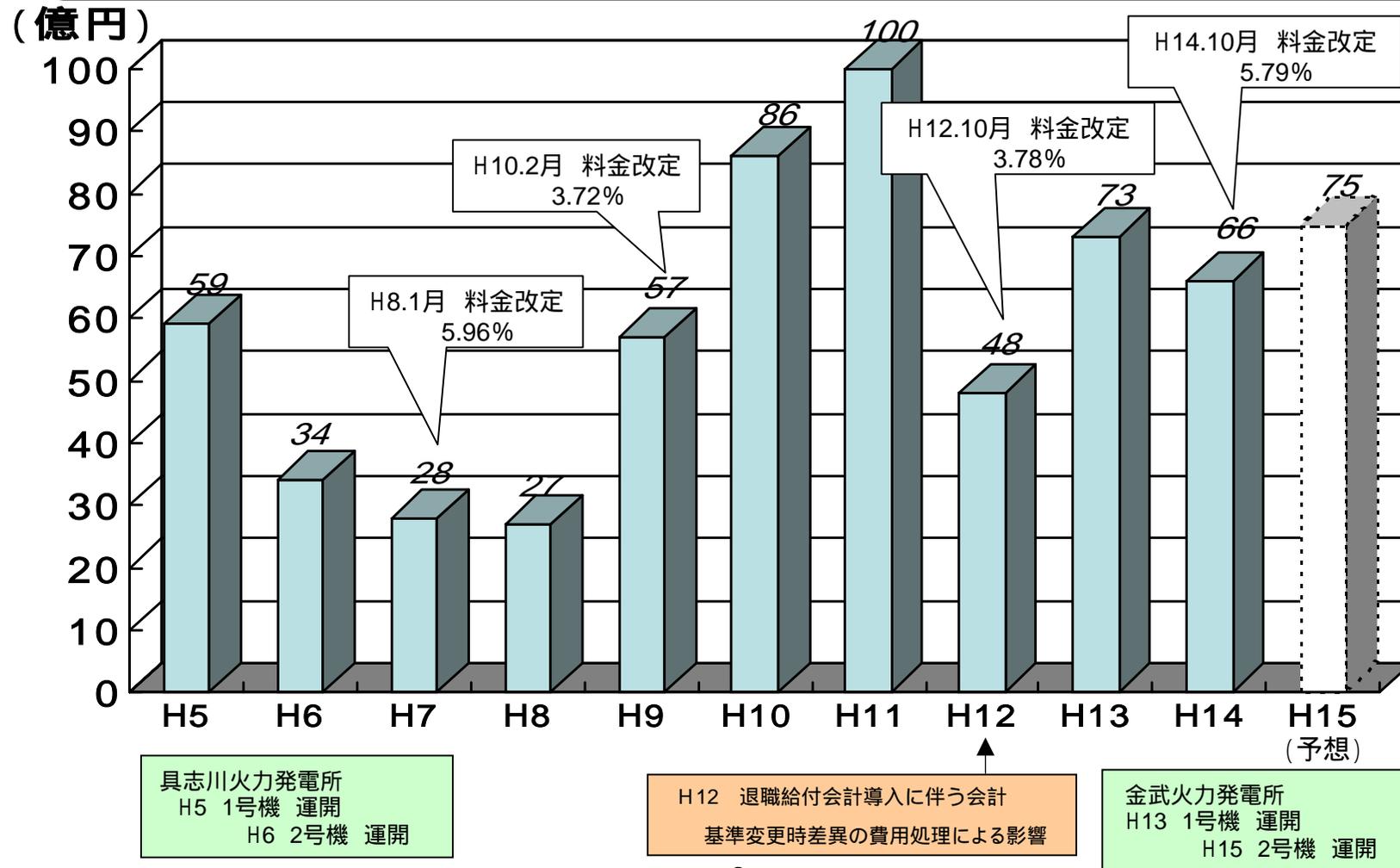
環境を最大限尊重した企業活動

8. 地域振興へ積極的に関わっていくために

地域とともに、地域のために
信頼される沖縄電力の確立

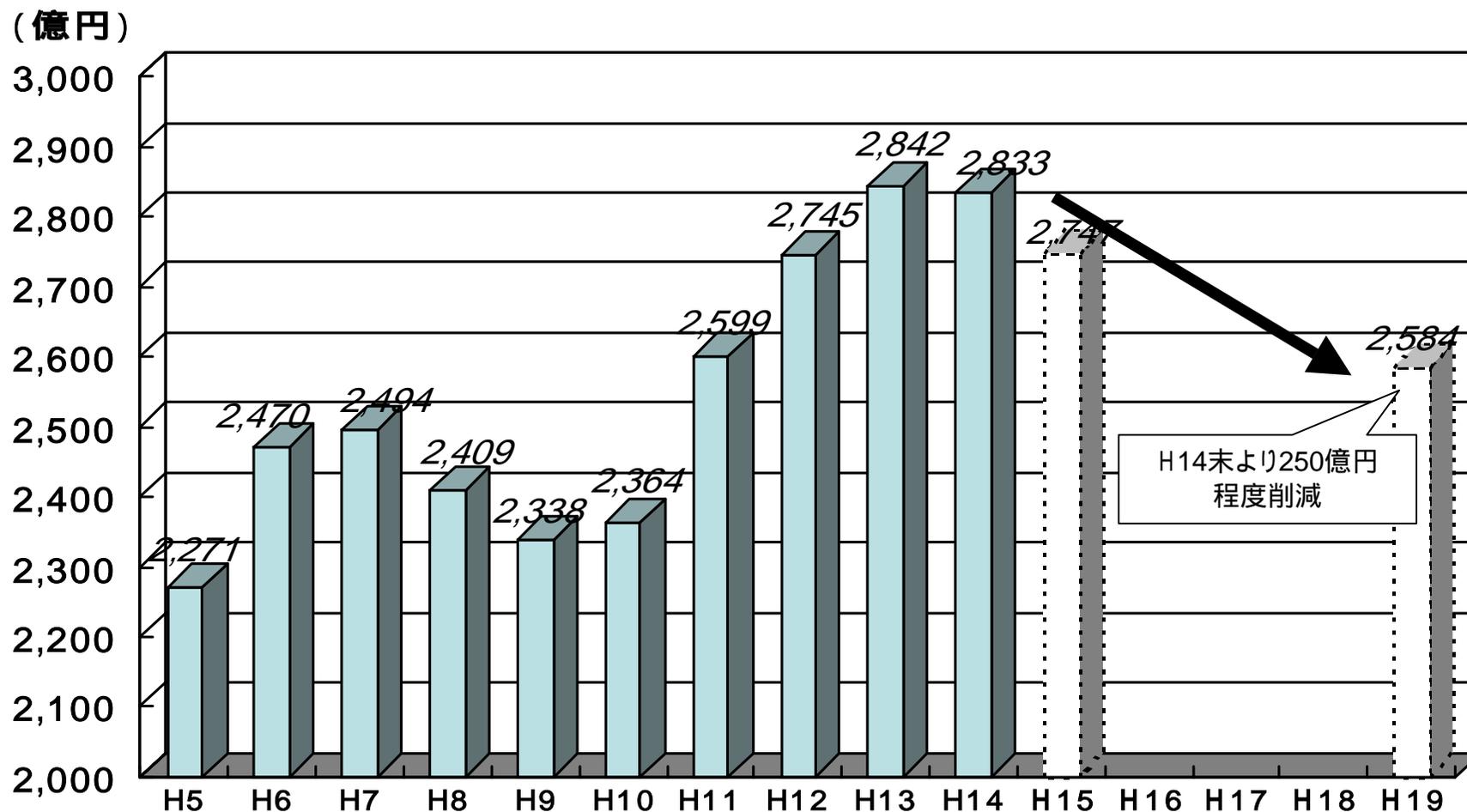
弊社の掲げる経営目標と実施状況

(1) 年平均60億円以上の経常利益を確保します。(平成15年～24年度)



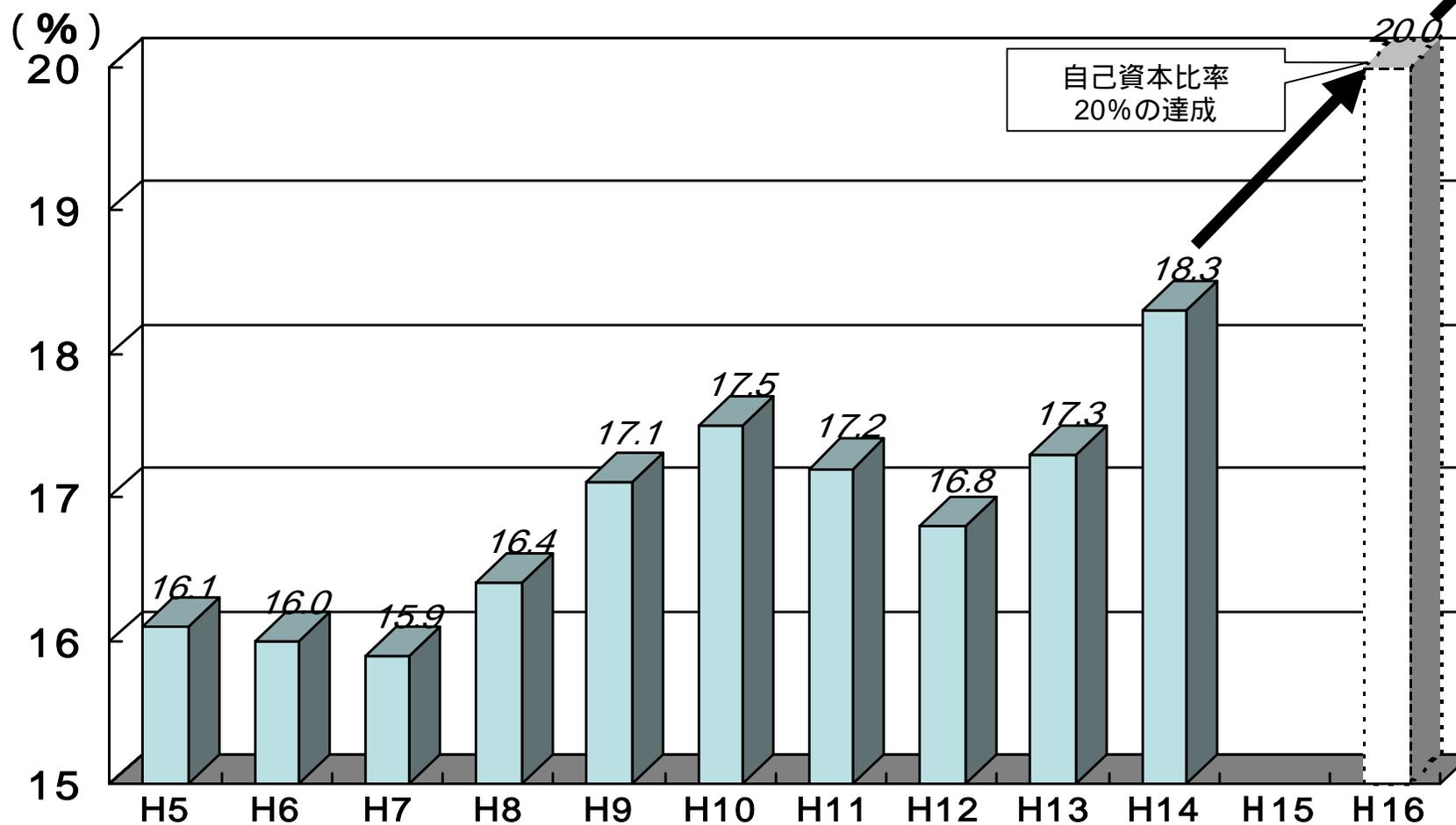
弊社の掲げる経営目標と実施状況

(2) 有利子負債残高について、平成14年度末より250億円程度削減します。(平成19年度末)



弊社の掲げる経営目標と実施状況

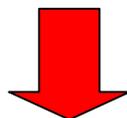
(3) 自己資本比率20%の達成を目指します。(平成16年度末)



弊社の掲げる経営目標と実施状況

1. 企業体質の改善に向けて

- (1) 年平均60億円以上の経常利益を確保します。(平成15～24年度)
- (2) 有利子負債残高について、現状より250億円程度削減します。(平成19年度末)
- (3) 自己資本比率20%の達成を目指します。(平成16年度末)



以上の目標達成に向けて

2. 平成15年度経営効率化計画

- (1) 営業力強化による負荷平準化の推進を行います。
- (2) 今後10年間の設備投資額を2,500億円以下に抑制します。
- (3) 設備の運用及び保全の効率化に努めます。
 - ・修繕費を今後3年間、年平均160億円以下に抑制します。
- (4) 離島収支の改善に努めます。
 - ・平成17年度までに離島赤字を半分にします。
- (5) 業務運営の効率化に努めます。

平成15年度 上期の電力需要実績および最大電力実績について

(電灯)

・夏場の気温が高く推移したことに加え、お客さま数が増加したことにより、前年・計画ともに上回った。

(電力)

・夏場の気温が高く推移したことに加え、食料品製造業のお客さま数の増加や鉄鋼業において生産量の増加があったこと等により前年・計画ともに上回った。

(電灯・電力計)

・以上により、全体としては38億8千3百万kWhとなり、前年・計画ともに上回った。

(最大電力)

・最大電力は、夏場の気温が前年より高く(7月平均気温前年差 1.7)推移したため、1,409千kWとなった。(対前年伸び率6.3%)

(単位:百万kWh、%)

		H15上期	H14上期	H15計画	対前年伸び率	計画比
販売電力量	電 灯 計	1,507	1,458	1,479	3.4	101.9
	電 力 計	2,376	2,330	2,315	2.0	102.6
	合 計	3,883	3,788	3,794	2.5	102.4

平成15年度 電力需要見通しについて

(電灯)

・口数の安定した伸びや、家電機器の普及等による需要増により、前年度を上回る見通しである。(4.4%)

(電力)

・商業施設(ショッピングセンター、劇場など)、事務所などの新規需要の増加が見込まれることや、人口の増加等に伴い、食料品製造業に安定した増加が見込まれることにより、前年度を上回る見通しである。(2.9%)

(電灯・電力計)

・以上により、全体としては71億2千5百万kWhとなり、前年度を上回る見通しである。(3.5%)

(単位:百万kWh、%)

		15年度	14年度	伸び率
販売電力量	電 灯 計	2,824	2,704	4.4
	電 力 計	4,301	4,179	2.9
	合 計	7,125	6,883	3.5

上半期の収支(個別・連結)

個別 (減収減益)

売上高	729億7千8百万円
-----	------------

中間経常利益	84億 2百万円
--------	----------

中間純利益	56億7千2百万円
-------	-----------

連結 (減収減益)

売上高	774億9千3百万円
-----	------------

中間経常利益	88億5千5百万円
--------	-----------

中間純利益	58億6千8百万円
-------	-----------

通期における収支見通し(個別・連結)

個別 (増収増益)

売上高	1,345億円程度
-----	-----------

経常利益	75億円程度
------	--------

当期純利益	50億円程度
-------	--------

連結 (増収増益)

売上高	1,470億円程度
-----	-----------

経常利益	85億円程度
------	--------

当期純利益	55億円程度
-------	--------

離島の状況

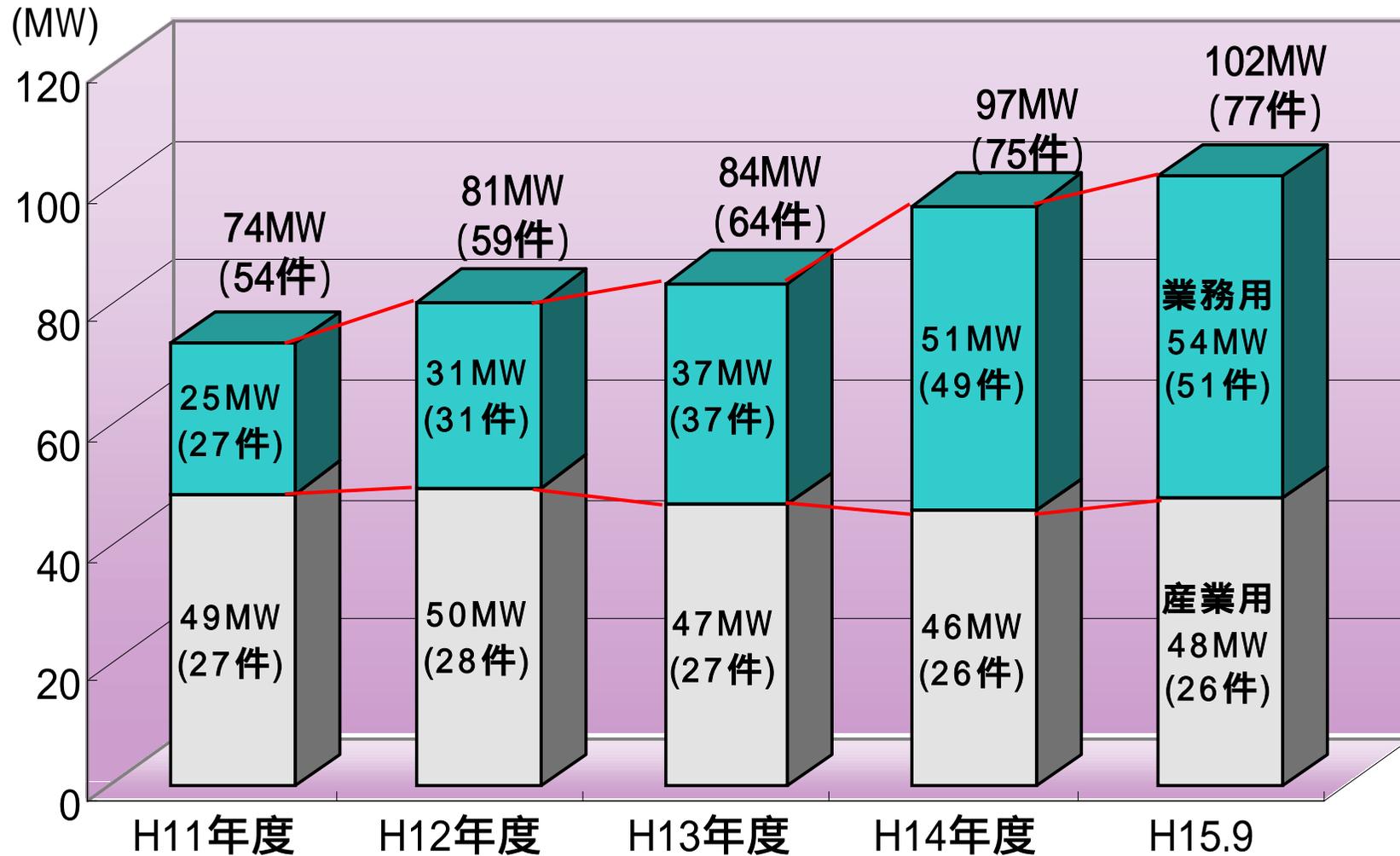
離島カンパニー設立後の具体的成果

- ・事業運営に係る権限と責任を集中
- ・アクションプログラムの策定と収支改善取り組み

- 1) 高速ディーゼル発電機、他社遊休設備の購入等による設備投資の圧縮
- 2) 電源設備の廃止時期の延伸(30年 35年)
- 3) 電源設備の定期点検工量の見直し
- 4) 各種委託業務の単価、工事工量の見直し
- 5) 海底ケーブルによる伊是名島の本島連系

自家発事業者との競争について

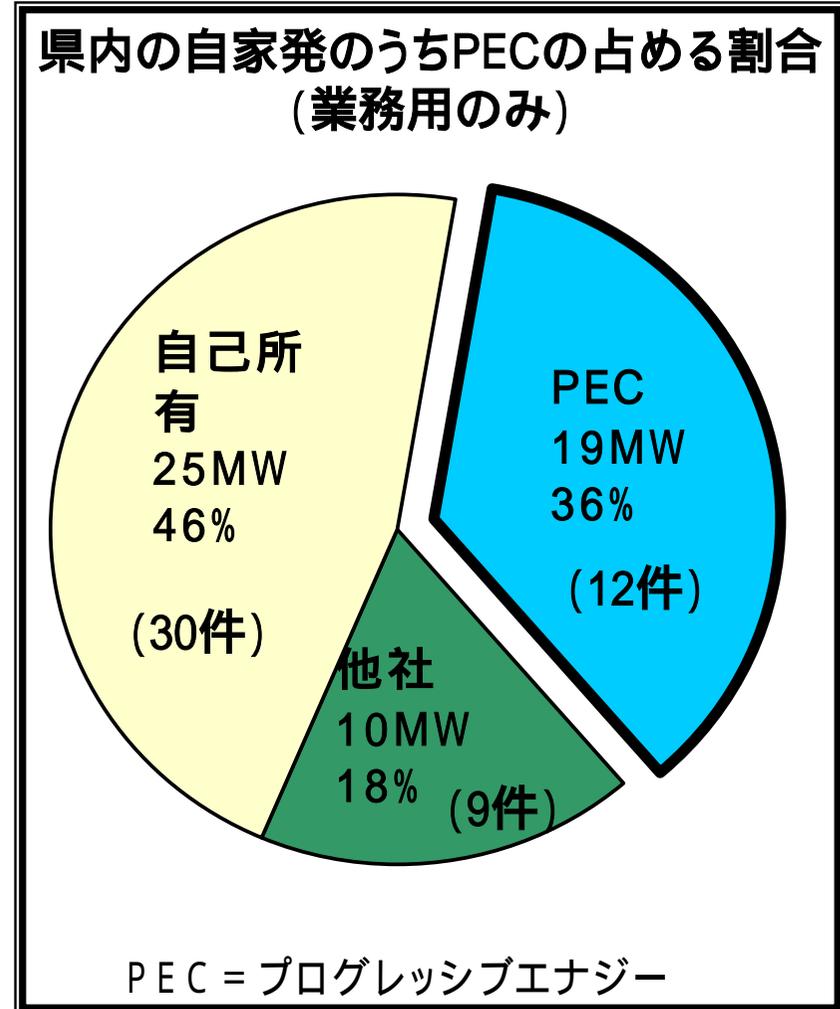
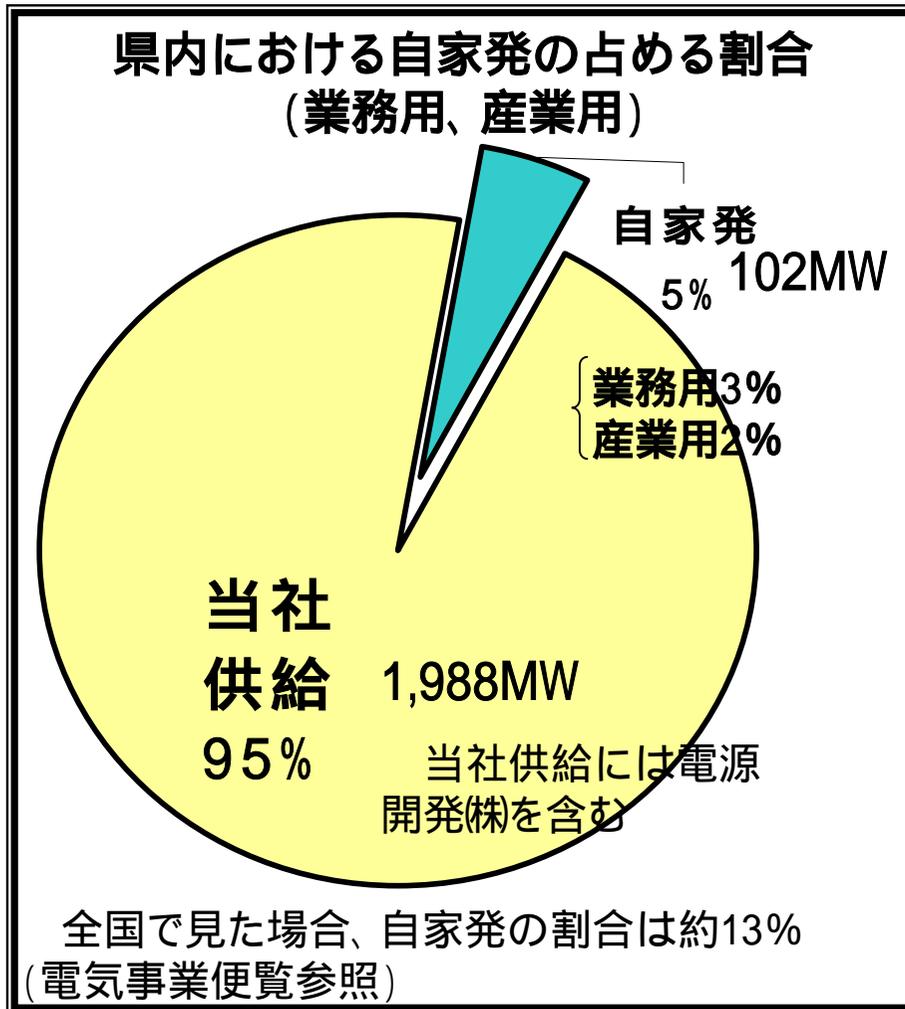
自家発認可出力の推移



当社調べ

自家発電事業者との競争について

自家発電者の進出状況



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。
将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い、変化することにご留意ください。

本資料に関するお問合せ先
〒901-2602
沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号
沖縄電力株式会社
総務部 法務課 IR担当
TEL 098-877-2341 (内線 2421、2423)
FAX 098-877-6017